



## 卒業に向けて・・・

少し春めいてきました。北小の子供たちはいつも元気で、朝から大勢の子が運動場に出て思い思いに遊んでいます。その横で6年生の子供たちが階段や玄関周りの落ち葉の掃き掃除をしてくれています。心温まる風景です。きっと下級生の目にもしっかり映っていることでしょう。6年生もよいよあと4日。学校では6年生を送るために、皆でたくさんの準備をしています。

## 次へバトンタッチ～お別れ集会～



### スタジオになった5年教室

3月4日(金)、6年生を送るお別れ集会をオンラインで開催いたしました。

これを仕切ったのが5年生。5年生教室をスタジオにして、ここから司会進行。すべての段取りを任されました。

まず「校旗継承式」。体育館で録画しましたが、運営委員の6年生から5年生の手に重い校旗と共に伝統と歴史が手渡されました。

次は各学年の出し物です。この日までに出し物に心を込めて動画で撮って準備しました。

最後は各学年から6年生へ

子供たちは、それぞれの教室で5年生スタジオ

からの中継を観たり、各学年の出し物の動画を観たりして楽しみました。



### お弁当の日

また、この日は待ちに待った「お弁当の日」。黙食でちょっぴり残念でしたが、それでも、それぞれに関わったお弁当づくりです。誇らしそうにおいしそうに、お弁当をほおばっていました。

### 5年生の成長

この体験をとおして、5年生の顔がぐっと引き締まってきたと感ずます。とても良い目をしています。

さりげなく掃除をしたり、校舎内外で進んで挨拶をしたり、下級生にやさしく声を掛けたり遊んであげたりした6年生の優しさが広がる学校となりました。



その6年生からバトンを受け継いだ5年生も、来年がとても楽しみです。

### 子供たちだけではありませんよ

6年生の卒業を祝おうと、職員も様々なところで計画的に準備をしています。管理員の小川さんは、秋から種をまき、苗を育て、今その花々がプランターや花壇に花を咲かせています。事務補助の井手さんと養護教諭の蓑津先生は、校内のいろんなところの掲示物を作ってくれています。ちょっと校内を回ってみてください。学年からのメッセージとともに、あちこちに素敵な掲示物が並んでいますよ。

## 表彰しました。おめでとう！

子供たちが頑張って取り組んだ「読書感想文・画コンクール」「子ども県展」の表彰をしました。残念ながらオンラインで代表児童にのみ伝達でしたが、こうして賞状をもらえるのは嬉しいです。受賞した代表以外の子供たちはそれぞれ学級で伝達してもらいました。表彰されたのは次の子供たちです。



### 【第67回子ども県展】

特選 4年 七種 望央  
入選 6年 森 愛咲  
4年 尾崎 心結  
1年 原 輝樹 鴨川 愛南 米倉穂乃果

### 【読書感想画】

西日本読書感想画 優秀賞 4年 川畑 愛依  
優良賞 4年 船津 聖奈  
努力賞 1年 長尾 結奈 久保川 翔真  
1年 永岩 希海 島本 煌大  
西田 志龍 七種 雄斗  
江口 彩奈 山口 凜歌

努力賞 2年 田代 涼介 猪村 向日葵  
4年 穂本 真理奈 種本 創太  
5年 馬場 茜 久保頭 心美  
6年 山本 二胡 池田 春翔

### 【読書感想文】

優良賞 3年 江口 陽南 4年 森 青空 穂山 真理奈  
努力賞 4年 山本 二葉 6年 山本 二胡

### 【図画工作作品展】

1年 片岡 裕人 2年 川畑 波瑠 3年 西山 宗佑  
4年 廣永 みずき 5年 馬場 茜 6年 七種 真登



## 校長室の窓から⑦ 「成長著しい子供たち～信じる心とは？」

卒業式の練習を進めています。いよいよ来週木曜日が本番です。今日はその総練習でした。賞状を渡すときに改めて6年生の子供たちの顔をまざまざと見ましたが、「いつの間にこんなに成長したのだろう」とハッとするほど大人びた顔つきに変わっていました。それぞれの真剣な顔から、卒業に向けた様々な思いが滲み出てくるようでした。本当に素晴らしい卒業生です。同時に、後ろに控える在校生代表の4・5年生の態度も立派でした。いつも授業中もぞもぞ動いて気になる子供もいますが、卒業式の練習ではびしっと頑張っています。張り詰めた空気の中に緊張感が漂い、だれもが卒業式を成功させたいという一生懸命な思いが伝わってきます。



先日スクールカウンセラーの方から「子どもを信じるのが大事ですね。」と言われたことを思い出しました。「信じる」とはどういうことだろうと自問してみます。「任せると応えてくれる。」とか「どんなことでも乗り越えてくれる」など子ども自身が自分の力で成長していくことを信じられる、ということでしょうか。大人は子ども可愛さについつい「転ばぬ」ように先回りしてしまいがちです。子供に任せ、失敗から学び取らせ成長させようとするには勇気がいりますよね。

しかし、目の前の卒業生の精悍な顔つきを見ていると「この6年間、いろんなことをしっかり乗り越えてきたんだな。」と納得できるようでした。

きっと、最高の卒業式になります。